月潟村を再発見
〝角兵衛獅子の舞い〟
＝第12回 月潟村観光キャンペーン＝

9月23日（秋分の日）月潟村農村環境改善センターで、第12回観光キャンペーン「角兵衛獅子の舞い」が行われ「ふる里再発見の旅・越後・中ノ口河畔観光ツアー」の団体をはじめ、村内外から昨年を100人も超える約500人の観客が集まり大盛況の一日となりました。

このキャンペーンは、年々人気が高まり、月潟村の観光・物産を紹介し地域の活性化を図っています。

会場では、午後2時から「月潟太鼓」「角兵衛獅子の舞い」が披露される一方、物産即売として、手づくり銘菓類・月潟手打ち鎌、味セーキ梨・角兵衛獅子人形・味噌漬などが販売され、観客のみなさんは秋の一日を楽しんでいました。

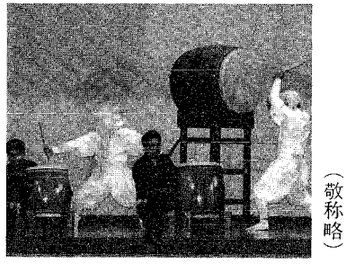
▼おいしい味セーキはいかがですか

第6回 月潟フォトコン 入賞者決まる

推薦　竹野　一郎（弥彦村）
特選　早川　良（西川町）
　　和木　勇夫（中之島町）
入選　藤橋　義次（黒埼町）
　　和木　勇夫（中之島町）
　　高津　博（新潟市）
　　山際　仁作（新潟市）
　　鈴木　謙治（新潟市）
佳作　武石　猛（長岡市）
　　吉見寅太郎（分水町）
　　渡辺　綱雄（新発田市）
　　小林　仁（新津市）
各種楽しい賞
　　山際　仁作（新潟市）
　　ほか9名

◎作品は、10月31日「月潟村産業まつり」（中学校体育館）に展示します。

（敬称略）



工事を発注しました

工事名
農道8号道路改良第1次工事
契約年月日　平成5年9月29日
契約金額　14，832千円
契約相手　中之口村大字河間
　　㈱　渡大組

工事名
村道11号線歩道設置第10次工事
契約年月日　平成5年9月29日
契約金額　12，339千円
契約相手　月潟村大字下曲通
　　原甚建設

工事名
村道11号線歩道設置第11次工事
契約年月日　平成5年9月29日
契約金額　15，862千円
契約相手　中之口村大字門田
　　㈱　宮川組

工事名
村道11号線歩道設置第12次工事
契約年月日　平成5年9月29日
契約金額　15，759千円
契約相手　月潟村大字月潟
　　青柳建設㈱

工事名
農道8号道路改良第1次工事
契約年月日　平成5年9月28日
契約金額　12，669千円
契約相手　中之口村大字門田
　　㈱　宮川組

工事名
農村公園造成工事
契約年月日　平成5年9月28日
契約金額　14，935千円
契約相手　月潟村大字月潟
　　青柳建設㈱

工事名
農村公園土留工事
契約年月日　平成5年9月28日
契約金額　5，871千円
契約相手　月潟村大字月潟
　　青柳建設㈱

委託名
ふるさと農道（木滑地区）測量設計委託
契約年月日　平成5年9月28日
契約金額　5，768千円
契約相手　白根市大字白根
　　白根測量設計㈱

工事名
村道11号線歩道設置第9次工事

～秋季火災予防運動～
『防火の輪 つなげて広げて なくす火事』

毎年、10月26日から11月1日までの一週間、県内一斉に秋季火災予防運動が実施されます。

平成5年（1月～8月）における白根地区消防本部管内に発生した火災は12件、損害額は84，807千円となっています。

また、これから寒くなるにつれて、暖房器具等火気を使用することが多くなります。そんな時には、

①ストーブには燃えやすいものを近づけない。
②風の強い日は、たき火をしない。
③家のまわりに燃えやすいものを置かない。
④子供には、マッチやライターで遊ばせない。
⑤天ぷらをあげるときは、その場をはなれない。
⑥風呂の空だきをしない。
⑦寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
⑧お休み前に今一度「火の元」の安全を確認する。

以上のことに注意し、火災予防につとめるようにしましょう。

安全運転をお願いします
秋の全国交通安全運動実施中

〝シートベルト かけて安心 心にゆとり〟をスローガンに全国一斉に秋の交通安全運動が展開されています。

本村においても、9月27日青柳建設脇の広域農道で街頭指導所を設け、月潟梨を配り事故なしを呼びかけました。

会社帰りの人たち等、思わぬプレゼントに顔をほころばしていました。

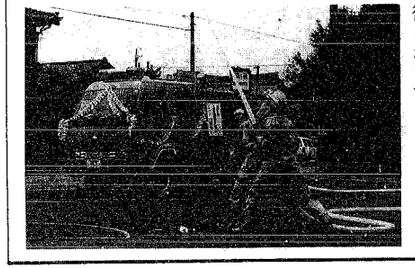
これから、秋の行楽シーズンの最盛期を迎え、車で出かける機会が多くなります。交通マナーを守り、事故をおこさぬよう、あわないよう注意しましょう。

消防自動車「火災保険号」を受納

9月13日、白根地区消防本部へ、日本損害保険協会より消防自動車「火災保険号」の贈呈がありました。

これは、日本損害保険協会を通じ災害や事故防止・軽減に資するために各種事業を行っているもので、今年、見附・五泉につづき3台目となるものです。

この消防車は毎分2，800ℓ以上の放水量をもち、その他最新鋭の装備を兼備し、今後の消防・緊急活動に威力を発揮するものと期待されます。



歳時記
コスモス

朝夕の風の肌ざわりが、さわやかになってきたころ、コスモスの花を見かけると秋を感じます。コスモスは、秋桜とも呼ばれています。

夏の終わりから秋にかけての代表的な花、それがコスモスです。メキシコ原産のキク科の花で、明治二十年ごろから日本でも広く栽培されるようになったようです。花の色は、淡紅や深紅、白などがあります。背丈が一～二メートルにもなるので、風に揺れる様が涼しげで秋の風情にぴったりです。最近は台風シーズンにおける風の被害を受けないように、丈の低いものも普及しています。

コスモスは一年草ですが、こぼれ種からの発芽と追い蒔きで毎年栽培できます。そこで最近は、各地の地域おこしやまちづくりに利用されているケースが少なくありません。コスモスを〝わがまち〟の花に指定しているところは、北海道から鹿児島県まで八十二市町村あります。毎年秋は、コスモスで地域おこしをしている市町村が集まって、〝コスモスサミット〟を開催しています。今秋は長野県の佐久市で九月十八日に行われます。

ところで、各地の高速道路のインターチェンジや法面に、黄色い花をよく見かけます。この花をキバナコスモスだと思っている方が多いようです。あれは同じキク科の仲間ですが、オオキンケイギクです。

秋は体力つくりの季節。十月は「健康強調月間」です。健康チェックや体力つくりの行事へ参加し、健康を守りましょう。